

12

December
2025

2026/1

日 月 火 水 木 金 土
1 2 3
4 5 6 7 8 9 10
11 12 13 14 15 16 17
18 19 20 21 22 23 24
25 26 27 28 29 30 31

岩魚

-五感-



イワナ

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
30	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	1	2	3

イワナ【サケ科】



撮影地:長野県北安曇郡小谷村 / 撮影者:柳生 将之

【 分 布 】……………
ロシア東部から日本にかけての沿岸、河川域に自然分布しています。また、北海道・本州・四国・九州各地の河川や湖沼に放流されています。

【 生 態 】……………
成魚の全長は25～60cmと幅があります。一般的に小さな河川にすむ個体は早熟で全長が小さい傾向があります。夏の最高水温が13～15℃以下の河川に生息し、各地の紅葉盛期となる秋季に産卵します。産卵場所は川幅2m以下の枝沢であることが多く、流れのやや緩やかな瀬脇などの砂礫底が選ばれます。

【 特 徴 】……………
英名(White spotted charr)の白点をもつことが特徴ですが、イワナの模様には個体差、地域差があり、白点がまったくなく朱紅点が体側の上下にみられる個体群も存在します。

スレた魚が多いなか、やっと出会えた大物イワナ。かつては山村に暮らす民の貴重なたんぱく源でした。世間と隔絶した山中での焚火、塩焼き、焼き酒らしでの骨酒と現代にない“味”力にあふれています。

動画により五感を感じられる仕様になっています。二次元バーコードより是非ご覧ください。